

令和 6 年度
事業報告

社会福祉法人 南野育成園

一. 令和 6 年度 事業計画についての反省と課題

はじめに

令和 6 年度は、8 月から園長の入院、手術に伴う長期間の休職のため、副園長、ホーム長が園長業務の代行をする事となった。しかし滞りなく遂行することができた。そのような状況でも、子どもたちが様々な体験ができるよう、那岐山登山や尾道での海水浴、夏休みの各グループでの外出など、協賛団体のご支援をいただきながら、楽しく思い出に残る行事を実施することができた。

地域においては、公民館の川ゴミの回収活動などに参加し、子どもたちの環境学習にも役立っていた。

運営面においては、人事評価制度の導入から 6 年が経過し、業務をより効率よく行うための取り組みや、職員間のコミュニケーション向上に一役かっている。施設の小規模化、多機能化、高機能化にどのように取り組んでいくかが今後の課題となっている。地域の皆様からご助言をいただきながら、連携を大切に取り組んでいきたい。

以下、事業計画の反省と課題は、令和 6 年度を振りかえった職員アンケートから抜粋したものである。

1 運営目標

- ・処遇困難児の入所が増える中、何気ない日々の生活の積み重ねが大切であると実感している。
- ・子どもからの発信を日々の生活でくみ取り、大人の主観で判断しないように心がけた。

2 重点項目

① 社会的養育の推進にむけて

- ・施設の小規模化に向けた話し合いは重ねたが、具体的に実施にまではつながらなかった。地域の不動産会社の協力も要請し、物件を探すか、当園のニーズに合致するものはなかった。
- ・施設の多機能化、高機能化に向けた取り組みは、継続した検討が必要。

② 子どもの権利擁護

- ・意見箱やリーダー会、子ども会や各職員による個別の聴き取りにおいて、子どもたちの意見を大切に、職員会議で協議して丁寧に子どもたちに返してきた。
- ・普段の何気ない会話を大切にするように心がけた。それに伴い、子どもたちからの前向きな意見をくみ取る事ができるようになってきた。
- ・各グループでの調理を増やすことで、子どもの希望を食事メニューに取り入れる機会につながった。また、日常的に一緒に買い物に行く経験ができた。

③ 自立に向けた支援

- ・措置延長児や卒園後を見据えた子どもの支援については、自立支援担当職員とケース担当職員を中心に個別に取り組んでいける体制になった。
- ・困った時に大人に相談するなど、SOS の出し方を身につけておく必要性を感じ、意図的に話をする機会を設けた。
- ・適切な金銭感覚を身につけさせるために、小遣い帳を利用するなどして、計画的に使えるよう職員とともに取り組んだ。

④ 保護者・里親への支援

- ・勤続20年以上のベテラン職員を家庭支援専門相談員および里親支援専門相談員の専門職として配置しており、児相などの関係機関と密に連絡をとりながら保護者ならびに里親への支援が行えた。
- ・岡山市を含む各地区里親会の里親サロンに積極的に参加した。

⑤ 人材の確保と育成

- ・将来の小規模化を見据えて、本館職員と小規模を担当している職員の、相互体験機会を確保し、それぞれの業務を実感することができた。
- ・ブログの活用や保育士養成校との連携が、スムーズな人材確保につながった。
- ・人事評価制度を導入して6年目になるが、目標設定や評価の仕方が定着するとともに、面談の機会が確保できた。その事により、職員のコミュニケーションと情報共有への意識向上がみられたという意見もあった。

⑥ 地域支援機能の充実

- ・幼、小・中学校が取り組んでいる地域協働連絡会議等には必ず出席し、地域の課題の共有に努めた。
- ・地域で取り組んでいるクリーン作戦や川ゴミ回収のイベントには、子どもと共に職員も参加し、活動が定着してきた。

3 児童グループ・職員組織構成

- ・男子ホームへ男性職員を配置し、日常的に生活支援した。
- ・各グループ異年齢交流といった縦割りの良さが活かしきれていない。横割りのグループなども検討する必要性も感じた。
- ・新年度のグループ構成に子どもの意見も参考にした。

4 日課・週予定・月予定・年間行事

- ・学習面の取り組みは習慣化が課題。
- ・子どもたちと一緒に行事の反省をし、リーダー会等で共有する必要がある。
- ・日課の見直しは各フロアで共有し、早めの対応ができた。

5 職務分掌

- ・担当者だけがするのではなく、仕事を他の職員と分担しながら引き継ぐ必要がある。
- ・『事故防止担当』を追加した。
- ・安全計画、業務継続計画を作成した。

6 勤務時間

- ・勤務形態がたくさんあり働きやすく、職員同士で融通を効かせて柔軟に対応できた。
- ・各種会議が長時間になり、時間外勤務となることが多くなった。
- ・職員の体調不良者が出た際に、誰がサポートに入るのか、どこにヘルプを出すのか普段から関わりを持ったり、確認をしたりしておく方がよい。

7 さつき会（親睦会）

- ・食事会や職員旅行は自主参加だったのが押しつけにならずよかった。
- ・園全体の職員同士で良い雰囲気づくりのきっかけになった。
- ・普段関わりの少ない職員との交流の場が持てて、いい機会となった。

8 その他

- ・指示、命令系統について、指示を出したらその後の進捗状況に責任を持つ、指示を受けたらきちんと報告をするという基本を抑えておく必要がある。
- ・情報伝達について、伝える側は何を伝えるのか、何のために伝えるか。受け取る側はどこがポイントで、何が求められているかを確認する必要がある。
- ・情報共有とチーム力強化のため、職員同士で子どものことをもっと話し合うことが必要。

二. 評議員・役員・職員の異動および充足状況

1. 評議員・役員の状況

定数 評議員 7名
理 事 6名
監 事 2名

評議員選任・解任委員 3名

	男	女	合 計
評議員	6	1	7
理 事	5	1	6
監 事	1	1	2
合 計	12	3	15

※令和7年3月31日現在

2. 職員の採用者・退職者状況

- ① 採 用 令和6年 4月 1日 児童指導員
 令和6年 4月 1日 児童指導員
 令和6年 4月 1日 児童指導員
 令和6年 4月 1日 保 育 士
 令和6年 8月 1日 調 理 員
- ② 退 職 令和6年 12月 31日 調 理 員
 令和7年 3月 31日 保 育 士
 令和7年 3月 31日 保 育 士
 令和7年 3月 31日 保 育 士
 (令和7年 3月 31日 嘱 託 医)

三. 評議員会・理事会等開催状況

【評議員会】

第1回 評議員会 令和6年6月18日（水）13:30 ～ 14:30 南野育成園 大ホール

議 題

- (1) 令和5年度事業報告
(2) 令和5年度計算書類・財産目録の承認

【理事会】

第1回理事会 令和6年5月30日（木）13:30 ～ 14:30 南野育成園 大ホール

議 題

決議事項

- (1) 令和5年度事業報告
(2) 令和5年度決算報告（本部・施設）
(3) 監査報告について
(4) 令和6年度定時評議員会の開催について

報告事項

理事長による職務執行状況の報告

その他

新任職員の紹介

第2回理事会

令和6年11月8日（金）＊書面により決議

議 題

決議事項

- （1） 評議員選任・解任委員の再任について

第3回理事会

令和7年3月18日（火）10：30 ～ 12：00 南野育成園 大ホール

議 題

決議事項

- （1） 令和6年度 第一次補正予算書（案）について
- （2） 令和7年度事業計画（案）について
- （3） 諸規程の一部改正について
- （4） 令和7年度予算（案）について

報告事項

理事長による職務執行状況の報告

その他

任期満了に伴う役員の改選

四．登 記

令和 6年 6月18日 法務局にて、資産の変更登記

五．届 出

令和 7年 3月26日	岡山労働基準監督署へ育児・介護休業規程の変更に関する届
令和 7年 3月26日	岡山労働基準監督署へ給与・退職金規程の変更に関する届
令和 7年 3月26日	岡山労働基準監督署へ就業規則の変更に関する届
令和 7年 3月26日	岡山労働基準監督署へ時間外及び休日労働に関する協定書の届

六. 統計資料

1. 児童の状況（定員 57 名：本園・女子ホーム 51 名 南野ホーム 6 名）

	初日在籍数				入所児	退所児	月末 在籍数	備考
	1・2歳	年少	小・中・高 他	計				
4月	1	4	46	51	0	0	51	
5月	1	4	47	52	1	0	52	
6月	1	4	46	51	0	0	51	
7月	1	4	46	51	0	3	49	
8月	1	4	44	49	0	2	47	
9月	1	4	42	47	0	0	47	
10月	1	4	44	48	1	0	48	
11月	1	4	43	48	1	1	48	
12月	2	4	42	48	0	1	47	
1月	2	4	41	47	0	0	47	
2月	2	4	41	47	1	0	48	
3月	2	5	41	48	1	4	45	
合計	16	49	521	587	5	11	580	
月平均				48.9	0.42	0.92	48.3	

※定員に対する入所率：令和 6 年度 85.8%

（令和 5 年度 88.2%、令和 4 年度 83.9%、令和 3 年度 80.8%、令和 2 年度 79.4%）

2. 新規入所児童の状況

入所理由	男	女	計
被虐待	2	1	3
措置変更	0	2	2
その他	0	0	0
合計	2	3	5

3. 退所児童の状況

退所理由	男	女	計
家庭引き取り	2	2	4
就職	1	0	1
進学	1	1	2
措置変更	1	1	2
里親委託	0	0	0
その他	0	2	2
合計	5	6	11

七. 苦情解決

苦情受付件数 0 件

令和 6 年度 事業報告の附属明細書

特になし